

# 平成19年11月の結果 (二人以上の世帯)

## 二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 282,836 円

前年同月比 名目 0.0%

実質 0.6%の減少

前月比(季節調整値)

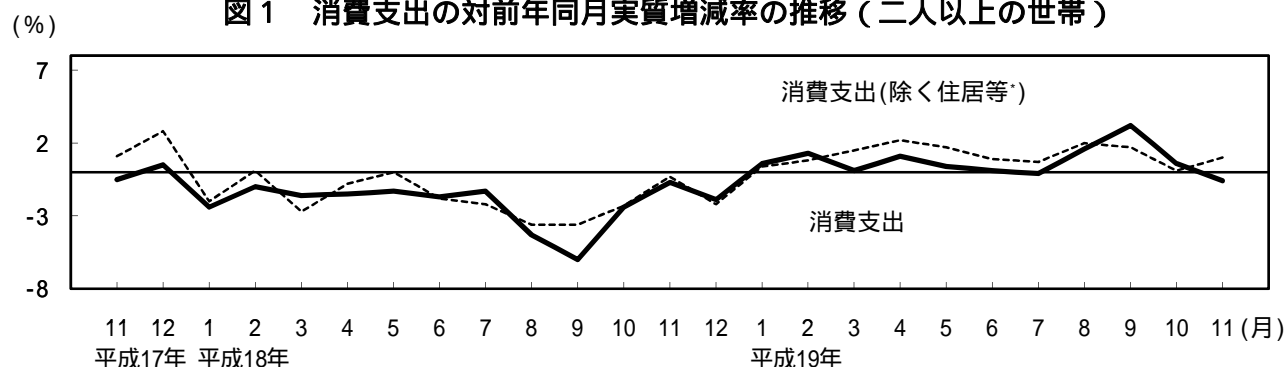
実質 1.0%の減少

うち勤労者世帯の実収入は、前年同月比

実質 2.1%の減少

## 1 消費支出の推移

図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)

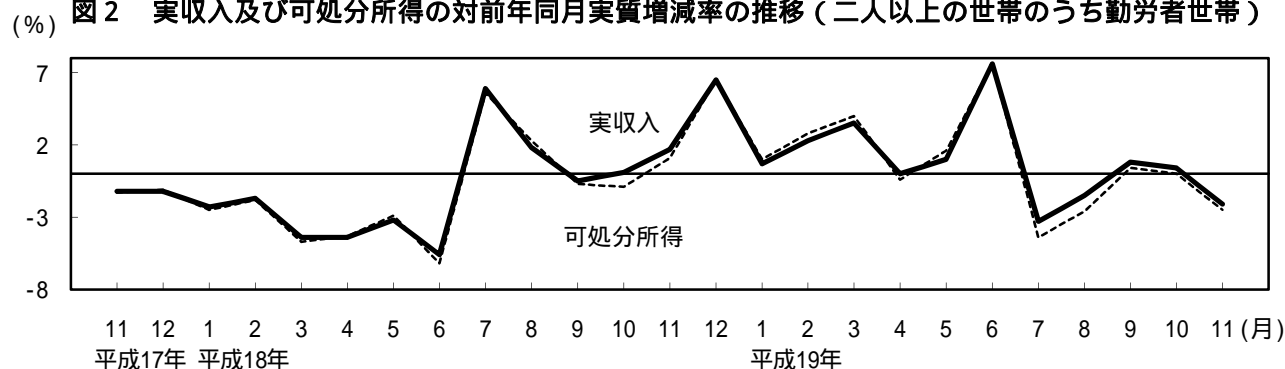


	平成18年		平成19年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
消費支出	-0.7	-1.9	0.6	1.3	0.1	1.1	0.4	0.1	-0.1	1.6	3.2	0.6	-0.6
消費支出(除く住居等*)	-0.3	-2.2	0.4	0.8	1.5	2.2	1.7	0.9	0.7	2.0	1.7	0.1	1.0

\*:「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。

## 2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成18年		平成19年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実収入	1.7	6.5	0.7	2.3	3.5	0.0	1.0	7.6	-3.3	-1.5	0.8	0.4	-2.1
可処分所得	1.1	6.5	1.0	2.8	4.0	-0.4	1.6	7.6	-4.4	-2.6	0.4	0.0	-2.5
消費支出	-1.3	-3.3	1.0	-2.7	-0.3	0.4	0.9	-0.4	0.5	3.6	5.5	2.2	-1.5
平均消費性向*	-2.1	-4.5	0.0	-4.1	-3.9	0.7	-0.7	-4.0	3.1	5.0	4.1	1.8	0.8

\*:対前年同月ポイント差

### 3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成19年11月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	282,836	0.0	-0.6	-0.6		4 か月ぶりの実質減少
食 料	65,751	0.0	-0.9	-0.20	<減 少> 調理食品,魚介類など	2 か月連続の実質減少
住 居	16,882	-1.4	-1.4	-0.08	<減 少> 家賃地代	3 か月ぶりの実質減少
光 熱 ・ 水 道	20,245	2.0	-0.2	-0.01	<減 少> ガス代,上下水道料	2 か月ぶりの実質減少
家具・家事用品	10,227	-3.2	-1.6	-0.06	<減 少> 家庭用耐久財,室内装備・装飾品など	4 か月ぶりの実質減少
被服及び履物	14,292	0.2	-0.5	-0.02	<減 少> 洋服,被服関連サービス	3 か月連続の実質減少
保健医療	13,917	1.4	1.7	0.08	<増 加> 保健医療用品・器具,医薬品など	2 か月連続の実質増加
交通・通信	35,001	-11.6	-12.9	-1.81	<減 少> 自動車等関係費,交通	2 か月連続の実質減少
教 育	10,342	3.8	3.1	0.11	<増 加> 授業料等	2 か月連続の実質増加
教 養 娛 楽	29,180	-0.5	0.1	0.02	<増 加> 教養娯楽用耐久財,教養娯楽サービス	2 か月ぶりの実質増加
その他の消費支出	66,998	6.8	(6.2)	(1.36)	<増 加> 諸雑費,こづかいなど	7 か月連続の増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

#### 消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

##### 中 分 類

##### 品 目

##### < 減少項目 >

##### 実質寄与度

自動車等関係費	[-1.71]	.....	自動車購入
家賃地代	[-0.27]	.....	民営家賃, 公営家賃
洋服	[-0.20]	.....	背広服
調理食品	[-0.10]	.....	そうざい材料セット
ガス代	[-0.09]		
教養娯楽用品	[-0.08]	.....	他の運動用具*

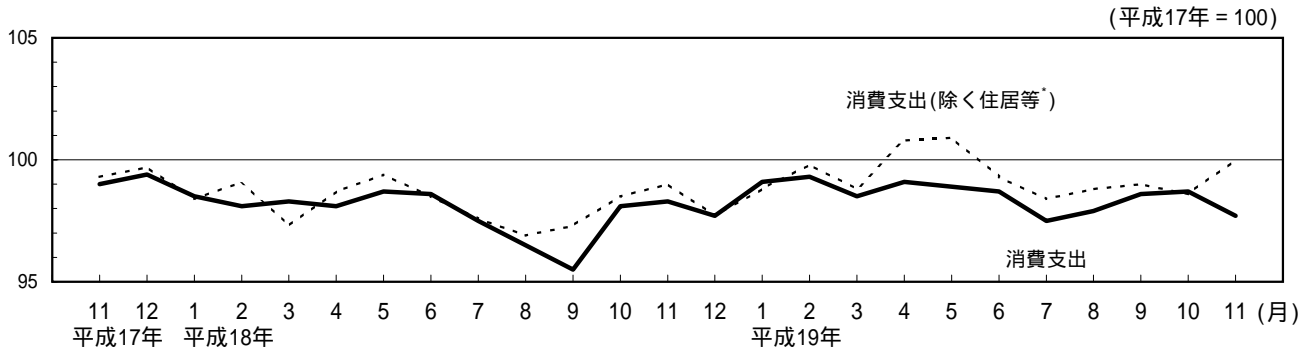
##### < 増加項目 >

諸雑費	[0.58]	.....	葬儀関係費, 祭具・墓石
設備修繕・維持	[0.19]	.....	給排水関係工事費
授業料等	[0.19]	.....	私立大学
和服	[0.12]	.....	婦人用着物
教養娯楽用耐久財	[0.09]	.....	パーソナルコンピュータ
教養娯楽サービス	[0.09]	.....	国内パック旅行費
他の光熱	[0.08]	.....	灯油

注 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

\* 「他の運動用具」とは、「ゴルフ用具」以外の運動用具類をいう。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成18年		平成19年										
	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
消費支出	98.3	97.7	99.1	99.3	98.5	99.1	98.9	98.7	97.5	97.9	98.6	98.7	97.7
対前月変化率(%)	0.2	-0.6	1.4	0.2	-0.8	0.6	-0.2	-0.2	-1.2	0.4	0.7	0.1	-1.0
消費支出(除く住居等)	99.0	97.7	98.8	99.8	98.8	100.8	100.9	99.3	98.4	98.8	99.0	98.6	100.0
対前月変化率(%)	0.5	-1.3	1.1	1.0	-1.0	2.0	0.1	-1.6	-0.9	0.4	0.2	-0.4	1.4

注1 季節調整の方法は、センサス局法(X12-ARIMAのX11デフォルト、管理限界2 ～3 )を用いた。

2 \* : 「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。

#### 4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成19年11月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	435,640	-1.5	-2.1	-2.1	3 か月ぶりの実質減少
世 帯 主 収 入	365,837	-2.4	-3.0	-2.49	2 か月連続の実質減少
定 期 収 入	359,349	-2.2	-2.8	-2.33	2 か月連続の実質減少
配 偶 者 の 収 入	48,153	4.7	4.1	0.43	4 か月ぶりの実質増加
う ち 女 性	47,585	5.8	5.2	0.52	4 か月ぶりの実質増加
他の世帯員収入	9,388	12.3	11.6	0.22	5 か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	69,990	0.7	-	-	6 か月連続の増加
可 処 分 所 得	365,650	-1.9	-2.5	-	3 か月ぶりの実質減少
消 費 支 出	302,879	-0.9	-1.5	-	5 か月ぶりの実質減少
平均消費性向(%)	82.8	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、73.7%で、前月に比べ、1.0ポイントの低下となった。
		82.0	0.8		